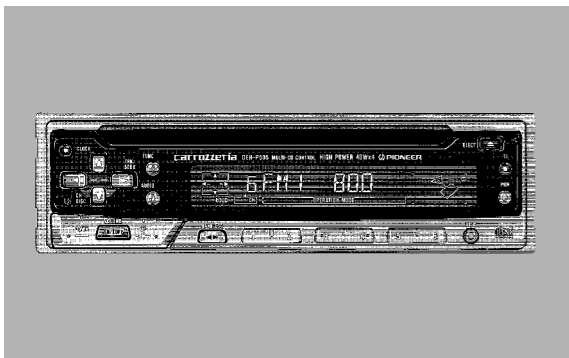


# DEH-P505 取付説明書



エコマーク認定の再生紙を使用しています。

## パイオニア株式会社

〒153 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

© パイオニア株式会社 1997

< 97K00F0K01 > < CRA2400-A >

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

## はじめに 1 接続・取り付け部品を確認する

### 本体関係



① 本体 × 1



② トラスネジ (5 × 8 mm) × 4



③ 皿ネジ (5 × 9 mm) × 4

### コード関係



④ 電源コード × 1

## 接続 1 接続の前に知ってほしいこと

### 接続上のご注意

赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

本機のアンブにはBPTLという回路を使用しています。スピーカーのリード線を直接アースしたり、複数のスピーカーの (-) リード線を、共通にして接続しないでください。

本機と組み合わせるスピーカーには、最大入力40 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 から8 のものを使用してください。規格以外のスピーカーのご使用は、スピーカーの破損の原因となります。

ガラスアンテナ車は、アンテナブスターの電源を、必ず本機の青/白リード線 (オートアンテナ) に接続してください。接続を忘れるとラジオが受信できません。

アンテナブスターの電源の位置は、車種によって異なります。(ラジオがONにならないと、ブスターがONにならない車もあります。) 詳しくは、取り付け技術のある販売店にご相談ください。

### 接続のポイント

#### IP-BUSの接続について

IP-BUS端子とIP-BUSケーブルは、同じ色同士を接続してください。(コネクタの接続部分が色分けされています。)

#### ノイズ防止のために

アンテナコードは、IP-BUSケーブル、スピーカーコードおよび電源リード線からできるだけ離して配置してください。

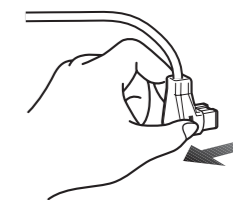
#### 電源配線キットを別売しています

システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

### コネクタの着脱のしかた

コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



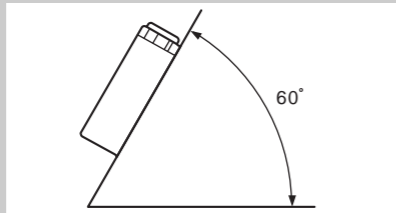
## 接続 2 接続する



## 取付 1 取り付けの前に知ってほしいこと

### 取り付け上のご注意

本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して60度以内の角度で取り付けてください。



### 取り付けのポイント

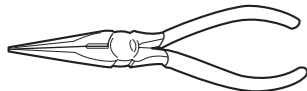
#### 取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

#### 取付キットを別売しています

車種や年式によっては、別売のパイオニア取付キットを使用しないと、取り付けできないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意しておりますので、販売店にご相談ください。  
ダッシュボード下へ取り付ける場合は、Dサイズ用汎用取付ケースやアンダーダッシュ用取付キットをご使用ください。

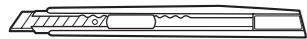
### 取り付け工具



ラジオペンチ



プラスドライバー



カッターナイフ

## 取付 2 本体を取り付ける

## 組み合わせ 1 システムの組み合わせについて

### システム一覧表

このシステム一覧表は、カーステレオの取り付け位置（コンソール）にDサイズで2台分の取り付けスペースのある車種が対象です。2台分の取り付けスペースがない車種や、3台分まで取り付けスペースがある車種のシステムについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

○ 印：  
組み合わせで使用することができます。

	本機 (DEH-P505J)	AVシステムTV (FAVX-P505J)	マルチCDプレーヤー (CDX-P620SJなど)	マルチCDプレーヤー (CDX-P630SJなど)	IP-BUS拡張アダプター (CD-P33Jなど)	ボイスコントロールディスプレイセレクター (CD-VC50J)	DSPカセット (KDS-P505J)	MDプレーヤー (MDS-P505J)	RCA/IP-BUSインターコネクター (MD-P100III)	内蔵アンプ + フロントスピーカー (CD-RB20Jなど)	内蔵アンプ + リアスピーカー	外部アンプ (GM-X9200Jなど) + フロントスピーカー	外部アンプ (GM-X9200Jなど) + リアスピーカー	外部アンプ + サブウーファー
組み合わせ例1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

□ 印：  
組み合わせで使用すると、複数のマルチCDプレーヤーを接続することができます。接続できる台数については、IP-BUS拡張アダプターの説明書をご覧ください。(マルチCDプレーヤーが1台のときIP-BUS拡張アダプターは必要ありません。)

● 印：  
DSPを組み合わせただけ、接続できます。(DSPの出力端子に接続します。)

△ 印：  
組み合わせで使用すると、外部機器 (ビデオやDATなど) の音声を聞くことができます。

## 確認 1 動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

### 1 接続・取り付けをもう一度確認する

#### 確認

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクターは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

### 2 ボールペンの先などでリセットボタンを押す



リセットボタン

### 3 車のエンジンをかける

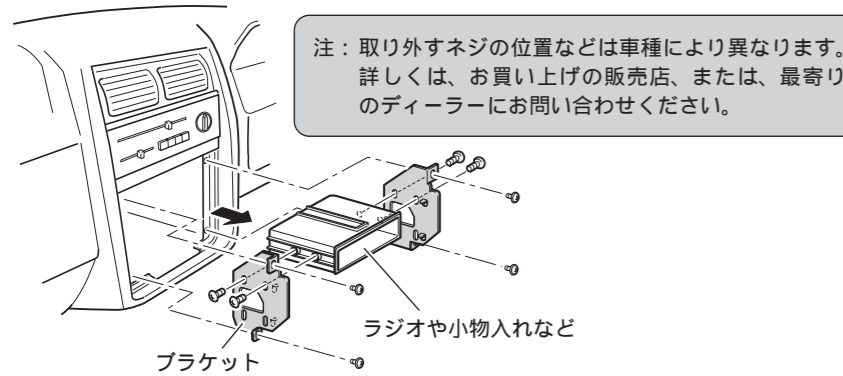


### 4 本機の動作を確認する

(取付説明書)

## 1 車のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。

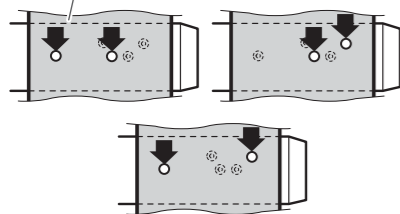


## 2 ネジ止めする位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

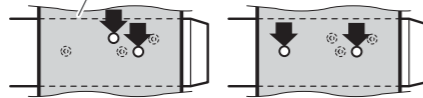
トヨタ車の場合

トヨタ車ブラケット



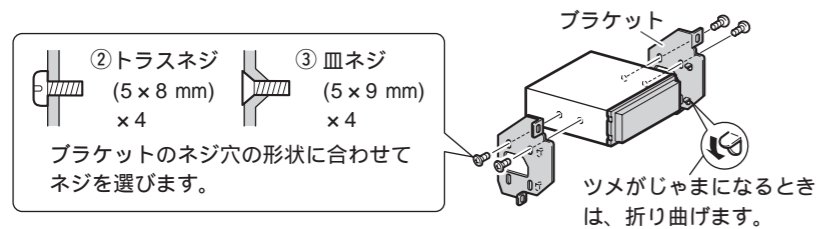
日産車の場合

日産車ブラケット



## 3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側、右側、それぞれ2カ所ずつ、付属のネジでネジ止めして、元通り車に取り付けます。

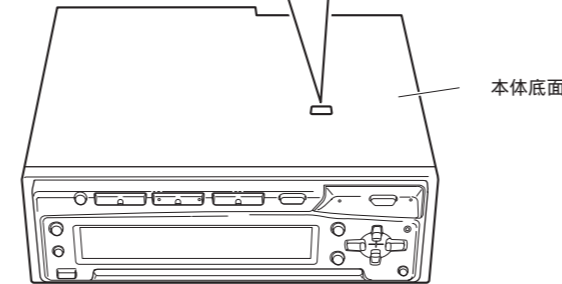


本機にDSPを組み合わせるときは、次のように、本機のMAIN INスイッチをONに切り換えてください。スイッチを切り換え間違えるとシステムが正常に機能しません。

## 1 先の細い棒状のものでMAIN INスイッチを切り換える

DSPを組み合わせるときは、MAIN INスイッチをON側に切り換えます。

ON ↔ OFF



## 2 ボールペンの先などでリセットボタンを押す

